

協定書、提案書に掲げる個別項目等		判断基準（例）	指定管理者 の自己評価	施設所管 課の評価	評価委員会 委員の評価
			評点	評点	評点
基本項目	利用者の平等な利用の確保	誰もが平等に利用できる工夫を行ったか。	4	4	4
	職員配置及び資格	事業計画通りの人員配置がされているか。	4	4	4
	施設維持に関する業務	仕様書に定めた点検回数等基準を満たしているか。	3	3	3
		施設が良好な状態で維持されているか。	4	4	4
		修繕は適切に行われ、内容は市に報告されているか。	4	4	4
	法令等の遵守	労働関係法令が遵守されているか。下請法等に抵触することはないか。	3	3	3
	個人情報の取り扱い	個人情報を保護するための対策は十分だったか。	3	3	3
	基本項目の評価 合計		25	25	25
サービスの維持・向上	自主事業	事業計画どおり実施できたか。	4	4	4
		予定していた参加者及び収入が確保できたか。	3	3	3
	利用者サービス向上の具体的な取り組み	利用者の声を集約するためのアンケート等を実施し、利用者の声が管理業務に反映されたか。	4	4	4
		利用促進のためのPRが実施されたか。	4	4	4
	サービスの維持・向上の評価 合計		15	15	15
施設の適切な管理	施設の利用状況	利用者数は事業計画と比べて妥当であったか。	3	3	3
	安全性の確保	日常の事故防止等の安全対策が実施されているか。	4	4	4
	職員研修、資質向上の取組み	事業計画通りの研修が行われているか。	3	3	3
	緊急時の体制	緊急時の備えと対応体制は整備されているか。	3	3	3
	苦情などへの対応	苦情に対する対応は適切にできたか。	4	4	4
	施設の適切な管理の評価 合計		17	17	17
収支決算書	管理運営経費	費用を縮減する努力工夫がされ、その効果があったか。	4	4	4
		収支決算書の内容で不適切な点は無いのか。	3	3	3
		収支計画と著しく乖離していないか。	4	4	4
		利用料金の収入は事業計画と比べて妥当であったか。	3	3	3
	収支決算の評価 合計		14	14	14
合計点数			71	71	71

5点：事業計画を大きく上回る成果があったもの又は、業務の改善や工夫が見られ、効果があったもの（目標値約20％増）
4点：事業計画を上回る成果があったもの（目標値約10％増） 3点：事業計画どおりの成果があったもの
2点：事業計画を下回っているもの 1点：事業計画を大きく下回っており、改善の努力がないもの

評価委員会の評価

(1) 総合評価

評価	評価内容
A	利用者の意見を反映した安全対策や運営改善により、良好な施設運営が行われている。今後は、更なるサービス向上に向け、より一層市への要望を期待しても良い。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価内容
基本項目	必要な取組を着実に実施するとともに、更なる向上に向けた取組が行われていることを評価する。
サービスの維持向上	魅力あるサービスの提供により、高い利用者満足度が維持されている。今後は、SNS等を活用した情報発信により、更なる利用促進を期待する。
施設の適切な管理	施設利用者数は、実質的に目標を上回っており、安全運営に向けた取組も柔軟かつ適切に実施されていることを評価する。
収支決算書	適切な施設運営と経費削減の取組を評価する。今後は、自主事業の充実による更なる経営改善を期待する。

S：特に優れていると認められる。期待を大きく上回る水準で管理運営がされている。（90点以上）
A：優れていると認められる。期待を上回る水準で管理運営がされている。（70点以上90点未満）
B：期待通りの水準で管理運営がされている。（60点以上70点未満）
C：市の求める水準に達しておらず改善が必要である。（50点以上60点未満）
D：市の求める水準を大きく下回り、かなり改善が必要である。（50点未満）
※区分ごとの評価は、各項目の得点率（合計得点／満点時の得点）により算出する。（得点率が、90％以上：S、70％以上90％未満：A、60％以上70％未満：B、50％以上60％未満：C、50％未満：D）